

# 放射能関係のお知らせ

2018年7月3回(A週)

お届け日:2018/7/16~7/20  
発行日:2018/7/2



本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/6/27(水)までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

## ●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果物	すいか	品目で検査済
		検査予定
	すもも	品目で検査済
		検査予定
	デラウェア	品目で検査済
	ブルーベリー	品目で検査済
		検査予定
メロン	品目で検査済	
桃	品目で検査済	
	検査予定	
果菜	いんげん	品目で検査済
		果菜類で検査済
		検査予定
	枝豆	品目で検査済
		果菜類で検査済
	オクラ	果菜類で検査済
	かぼちゃ	果菜類で検査済
	カラピーマン	果菜類で検査済
	きゅうり	品目で検査済
		果菜類で検査済
検査予定		
スナップえんどう	品目で検査済	
ズッキーニ	品目で検査済	
	果菜類で検査済	
トマト	品目で検査済	
	果菜類で検査済	
	検査予定	
とうもろこし	品目で検査済	
	果菜類で検査済	
なす	果菜類で検査済	
にがうり	果菜類で検査済	
ピーマン	品目で検査済	
	果菜類で検査済	
ミニトマト	品目で検査済	
	果菜類で検査済	

分類	品目名	放射能検査の状況
葉菜	アスパラ	品目で検査済
		大葉
	キャベツ	品目で検査済
		葉菜類で検査済
	空心菜	葉菜類で検査済
	小松菜	品目で検査済
		葉菜類で検査済
	サニーレタス	品目で検査済
	チンゲン菜	品目で検査済
	にんにくの芽	品目で検査済
		にら
	ねぎ	品目で検査済
		葉菜類で検査済
	葉ねぎ	品目で検査済
	ブロッコリー	品目で検査済
	ペピーリーフ	品目で検査済
	ほうれん草	品目で検査済
		葉菜類で検査済
	みず菜	品目で検査済
		葉菜類で検査済
	モロヘイヤ	葉菜類で検査済
	ルッコラ	品目で検査済
	レタス	葉菜類で検査済
	若芽ひじき	品目で検査済
	ごぼう	品目で検査済
		根菜類で検査済
		じゃがいも
	玉ねぎ	品目で検査済
		根菜類で検査済
		検査予定
大根	品目で検査済	
	根菜類で検査済	
人参	品目で検査済	
	根菜類で検査済	
にんにく	根菜類で検査済	

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。\*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

## ●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済
エリンギ	品目で検査済
生きくらげ	品目で検査済
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済
とらまき茸	品目で検査済
なめこ	品目で検査済
ぶなしめじ	品目で検査済
まいたけ	品目で検査済
マッシュルーム	品目で検査済
4種のきのこセット	品目で検査済

## ●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2018/6/27	6.3
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
4種のきのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2017/10/18	3.1 4.8
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

\*白米で検査を行ったところ、放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 347	もやしと産直豚バラ肉のチャンプルーセットのしいたけ	2018/4/3	4.3
きなり 302			
コトコ 352	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ	2018/6/27	6.3
きなり 305			
コトコ 111252	肉野菜丼ふりセット(2人前)のしいたけ	2018/6/27	6.3
きなり 300			
きなりセレクト 341096			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

## ●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
根菜・いも類	いも類	さつまいも、里芋など

## ●青果の検査について

\*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県)の本州17都府県のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までに放射能検査を実施します。  
\*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。  
\*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。  
\*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています。

# 放射能拡散 8年めに どんな食事が大切か 14

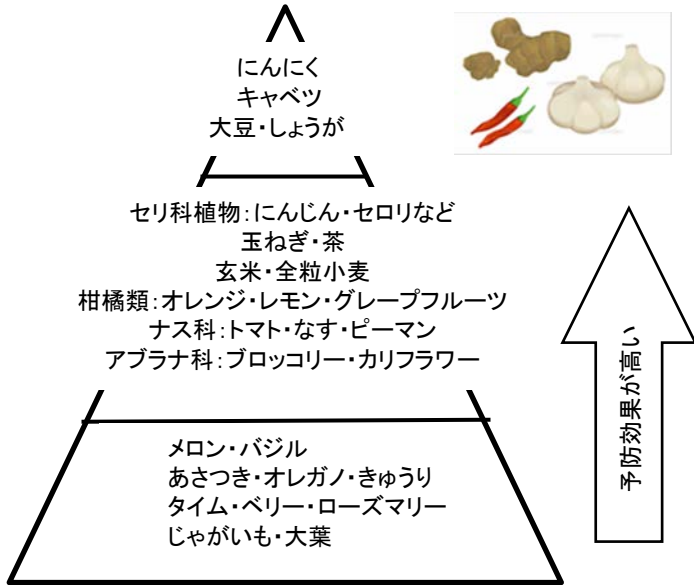
2016年度に取り上げた内容を一部改編してお届けします。

放射能に汚染されたものを食べると、体内に一定期間とどまり放射線を出してDNAを切断するほか、活性酸素を作り出し体内の細胞やDNAを損傷します。活性酸素を抑えるために、抗酸化作用のある物質をとることがよいとされています。

## 元気になれる食材

### ● デザイナーフーズ・ピラミッド

デザイナーフーズ・ピラミッドをアメリカの国立ガン研究所(NCI: National Cancer Institute)が作成しており、上に行くほどガン予防効果が高いとされています。昔から、薬味と言われている「しょうが・あさつき・大葉」などは体を整える食材です。納豆やお味噌汁やそば・そうめんなどに忘れずにつけたいものです。



今回でこのシリーズは終了します

## 行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1087)」(2018/4/4~2018/6/8で採取・購入された検体検査)より国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg以上検出された検体のうち100Bqを超えたものです。

**ワラビ: 宮城県加美町 120Bq/kg**  
**イノシシ肉: 栃木県那珂川町 110Bq/kg**

国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未検出された検体です。

タケノコ: 宮城県丸森町	5.2~39Bq/kg
原木シイタケ: 群馬県渋川市ほか	8.9~35Bq/kg
ワラビ: 宮城県加美町	4.9~84Bq/kg
乾シイタケ: 宮城県仙台市	33~45Bq/kg
イワナ: 宮城県栗原市三迫川支流新湯沢ほか	5.5~41Bq/kg
イノシシ肉: 栃木県茂木町ほか	7.2~81Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg以上の検体です。

**コシアブラ: 茨城県産流通品 130Bq/kg**  
**タケノコ: 福島県福島市・伊達市 130、200Bq/kg**  
**ネマガリダケ: 福島県猪苗代町 100Bq/kg**

国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未検出された検体です。

ウワバミソウ: 福島県二本松市	8.9~25Bq/kg
タケノコ: 福島県二本松市ほか	5.5~81Bq/kg
ネマガリダケ: 福島県猪苗代町	5.8~54Bq/kg
乾シイタケ: 福島県磐梯町	31~36Bq/kg
干しゼンマイ: 福島県西会津町	5.8~25Bq/kg
ウグイ: 福島県福島市(阿武隈川水系)	8.6~30Bq/kg
ヤマメ: 福島県福島市天戸川(阿武隈川水系)ほか	8.8~40Bq/kg

# 6月の放射能検査状況

6月の検査は、25日までで、しいたけより生しいたけ2件(5.3, 5.6Bq/kg)が自主基準内で検出されました。その他は不検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	6月	検出内容	6月
青果	69 (0)	卵	0 (0)
しいたけ	4 (2)	生しいたけより 5.3, 5.6Bq/kg 検出	魚介類 16 (0)
その他のきのこ類	18 (0)	飲料水・飲料	7 (0)
米・米飯類	0 (0)	乳幼児用食品	17 (0)
牛乳・乳製品	3 (0)	その他加工食品	266 (0)
肉類	1 (0)	合計	401 (1)

## 2017年度の放射能検査の状況(2017年4月~2018年3月)

青果	柑橘類の不知火より1件(3.2Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけより(3.1~21Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	日本の稲作を守る会の玄米(こしひかり)より2件(3.1, 4.8Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されましたが、白米で検査したところ不検出でした。 2017年産米は、27産地69検体の検査が終了し、2件検出、その他67件不検出でした。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより1件(1.3Bq/kg)、産直野菜チップス(さつまいも・にんじん)より1件(1.2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに1検体の検査を行っていません。2017年よりyumyumでの掲載が開始され、検出下限値は1Bq/kgで行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1~11Bq/kg)、またたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。
	<大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。
	<乾物> 2017年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。
	<その他> 2017年12月にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(8.2Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

## パルシステムの放射能検査について

### ● 検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

### ● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

### ● 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
飲料、乳製品、米	25	50	一般食品 100
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)			
しいたけ	100	100	

\*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

\*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。